

一般社団法人 責任あるまぐろ漁業推進機構事業報告
2023年度 (2023年4月1日～2024年3月31日)

1. 会員等の状況

2024年3月末現在の状況は、次のとおりである。

- ① 正会員 23団体
- ② 役員 15名 (理事13名、監事2名)
- ③ 職員 4名

2. 登録漁船の状況

2024年3月末現在の状況は、次のとおりである。

会 員	2024年 (3月末現在)	2023年 (3月末現在)
① 日本かつお・まぐろ漁業協同組合 (日かつ漁協)	125	131
② 全国遠洋かつお・まぐろ漁業者協会 (遠かつ協)	18	19
③ 全国近海かつお・まぐろ漁業協会 (近かつ協)	1	1
(小 計)	144	151
④ 台湾区遠洋鮪延縄釣漁船魚類輸出業同業公会	313	296
⑤ (特) 韓国遠洋産業協会まぐろ延縄漁業委員会	104	103
⑥ フィリピンインターナショナルまぐろはえ縄協会	6	6
⑦ インドネシアまぐろ協会	8	8
⑧ 中国遠洋漁業協会	222	222
⑨ エクアドル責任あるまぐろ漁業推進協会	7	7
⑩ セイシェル遠洋漁業マネジメント	47	50
⑪ ミクロネシア連邦水産協会	3	1
⑫ ツバルまぐろ協会 (2023年9月11日退会)	—	0
⑬ キリバス・ナレオまぐろ船主協会	0	1
⑭ マーシャルまぐろ漁業協会	0	0
⑮ バヌアツミンダー漁業	49	55
⑯ クック諸島商業漁業協会	0	0
⑰ ケニアまぐろ漁業協会	0	—
合 計	903	900

3. 事業の実施状況

事業計画	実績
<p>1. 資源状況及び国際管理の動向の把握</p> <p>(1) 各地域マグロ類漁業管理機関 (RFMO) の動向把握・分析・情報提供</p> <p>(2) 環境 NGO の動向把握・分析・情報提供</p> <p>2. 実効ある資源管理の確保</p> <p>(1) IUU 漁業の廃絶・防止への取り組み</p> <p>(a) 日本へ輸入されるマグロのモニター</p> <p>(b) RFMO のポジティブ・リストのモニター</p> <p>(c) マグロ類の輸入に関する事前確認制度の一部関連作業の実施</p> <p>(d) DNA 検査の実施</p> <p>(2) 漁獲能力抑制の推進</p> <p>(3) OPRT 登録漁船の管理</p> <p>(4) 中古マグロ延縄漁船の国際取引の把握・輸出中古船の動向調査</p> <p>(5) 混獲生物問題への取組</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ RFMO 年次会合 (IOTC, WCPFC, ICCAT) に参加。 ICCAT パネル 1 (熱帯マグロ) 中間会合に参加。 第 2 回中西部太平洋熱帯まぐろはえなわ管理ワークショップに参加。 ICCAT 労働基準ワーキンググループ及び WCPFC 労働基準作業部会に参加。 WCPFC 海鳥混獲回避措置レビュー作業部会に参加。 結果について「外国会員向け事務局からの報告書」として情報提供。 ・ FAD s (集魚装置) 操業による未成熟小型まぐろ類の混獲問題に対応するため RFMO における FAD s 規制の議論をモニターし、会員へ情報を提供。 ・ 水産資源研究所まぐろ調査研究成果報告会 (WEB 会議) に参加。 ・ 労働問題に関する環境 NGO の動向モニターの一環として Environmental Justice Foundation と面談。結果を「外国会員向け事務局からの報告書」として情報提供し、公表資料について会員への注意喚起発出。 ・ 輸入データ分析 (年間約 13,500 件: 全てをデータベースへ入力) ・ 漁獲能力の変動等モニター (7,500 件/月) ・ 令和 2 年 12 月 21 日農林水産省指令 2 水管第 1869 号による「冷凍まぐろ類を輸入した場合の報告書」の確認作業及び提出督促業務 (確認: 約 8,700 件、督促: 年間約 25,000 件) ・ DNA 検査 (水産庁委託事業「まぐろ類流通調査分析事業」) [共同受託者: 水研・教育機構、東海大学、日本海事検定協会] 検査対象: 運搬船、冷凍コンテナ等で搬入された原魚及び加工品 魚 種: メバチ (60 隻) 検査個数: 1,500 検体 60 隻分 (運搬船・独航船: 54 隻、コンテナ: 6 隻) 対象船の船籍: 台湾、バヌアツ、セイシェル、中国、日本 ・ まぐろはえ縄キャパシティ管理と今後の方向性について会員間意見交換を実施。 まぐろはえ縄漁船輸出の扱いを検討。 ・ OPRT 登録漁船リストの更新・OPRT ホームページへの掲載。 ・ OPRT 会員等間の中古船輸出 (日本→韓国 2 隻、キリバス→バヌアツ 1 隻) ・ 「OPRT 混獲問題方針」を採択。OPRT ホームページへ掲載。 RFMO における混獲回避措置の修正を反映し、改定案を作成。

事業計画	実績
<p>3. マグロ資源の持続的利用の促進 による責任あるマグロ漁業の推進</p> <p>(1) 「10月10日まぐろの日」を中心とするキャンペーンの実施</p> <p>(2) マグロ関連イベントの支援・強化</p>	<p>第20回天然・刺身マグロキャンペーン「10月10日はマグロの日 もっとエンジョイ 刺身マグロ!」:2023年10月1日(日)~10月10日(火)</p> <ul style="list-style-type: none"> 全水商連、全水卸、全水卸組連、生産者団体会員、大水及び外国会員の協力を得て、全水商連傘下鮮魚小売商132店を対象に展開 リーフレット(19,000部)、ポスター(500枚)、応募箱(150個)、を配布 マグロプレゼントアンケートの実施:各参加店及びOPRTウェブでの応募受付(応募総数2,872通:ハガキ2,436、Eメール436)・抽選。刺身マグロサク(約700g)150セット贈呈 実施店舗調査(実施店3店) 広報 記者会見(全水商連、OPRT合同) プレスリリース(2023年9月20日)
<p>4. マグロ資源の管理、貿易及び市場に関する調査及び研究開発</p> <p>(1) 日本が輸入するマグロ類の流通状況調査</p> <p>(2) マグロ類の国際流通状況調査</p>	<ul style="list-style-type: none"> 流通実態調査(水産庁委託事業「まぐろ類流通調査分析事業」) [共同受託者:水研・教育機構、東海大学、日本海事検定協会] 流通実態調査検討委員会の開催(2回開催) 市場統計情報の収集・分析 取扱量調査データの分析 ミナミマグロ国内市場流通調査(CCSBT委託事業「豊洲市場における管理タグ調査及び市場調査」) タグ調査(豊洲市場 月2回) ミナミマグロ取扱業者に対する定量的市場調査(卸売市場業者・輸入業者等への個別調査) <ul style="list-style-type: none"> アンケート(輸入業者・卸業者44社へ送付) 聞き取り調査(大卸4社・主要商社2社) 電子タグ導入による流通管理(独自事業 2020年度~) [共同実施者:株富岡製作所、田中船用品(株)] 電子タグ管理システム導入の可能性調査 開発:新型電子タグ(UHF帯のみのICチップ)の改良 実証試験:タグ積込み及び読み取り <ul style="list-style-type: none"> 学校船1隻に250個(一次航海150本、二次航海100本)配布及び読み取り 日本船1隻に550個配布及び読み取り(船主実費負担) 電子タグに付加したQRコードを利用したトレーサビリティの実証試験 日本の輸入データのOPRT会員・関係国政府への月次報告 RFMO漁獲枠遵守状況の把握 貿易統計情報等の分析

事業計画	実績
<p>5. マグロ資源の保存・管理に関する国際的な漁業者間の交流・協力の促進</p> <p>(1) 情報・意見交換会の開催</p> <p>(2) 関連情報の提供</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ OPRT会員意見交換会を開催 議題：「OPRTのキャパシティ管理と今後の方向性について」 ・ OPRT会員対象セミナー（6.（4）参照） ・ 会員向け事務局からの報告（全11回、追加情報としての注意喚起1回）
<p>6. 責任あるまぐろ漁業の理念の普及・啓発</p> <p>(1) OPRT ニュースレターの作成、配布</p> <p>(2) OPRT ホームページの刷新</p> <p>(3) OPRT ホームページ（日英）を通じた情報提供</p> <p>(4) OPRT セミナーの開催</p> <p>(5) 賛助会員加入の促進</p> <p>(6) 友好団体との連携協力による事業の推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ OPRTニュースレターの発行 日本語版 6回 各約570部を印刷・発送及びEメールによる配信(約160件) ウェブへの掲載 英語版 4回 Eメールによる配信(約100カ所) 及び在京外国公大使館等へ発送(約80) 並びにOPRTウェブへの掲載 ・ OPRTホームページ全面リニューアル 検索しやすく構成を刷新。日英版を同じ構造で作成し、双方が言語切り替えのみで行き来できるよう改善。スマートフォンでの検索に対応。セキュリティを強化。 ・ OPRTホームページ（日・英）の更新 (閲覧数：日本語6739件、英語2826件)（2024年3月末時点累計） ・ OPRTプレスリリース：4回 (「第20回天然・刺身マグロキャンペーン」関連、「ホームページの全面リニューアル他） ・ 第1回「2023 年国際漁業管理の改善に関する米国国家海洋大気庁の議会への報告」 作成： OPRT専務理事 太田慎吾 (WEB上での資料掲示方式：：2023年9月27日～29日) ・ 246会員（法人59、外国法人2、個人185） (2024年3月末時点登録会員数) ・ 海の幸に感謝する会：広報活動への協力 ・ OFCF海外研修生への講義（2回）

事業計画	実績																
<p>7. FOCスクラップ事業基金の管理</p> <p>(1) 徴収負担金の返納 (公益財団法人 海外漁業協力財団)</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 29,260,322円返納 (2023年6月26日) (2023年度総会決議による) <p>[内訳]</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 70%;">2022年度徴収額</td> <td style="text-align: right;">30,437,995円</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">(含 預金利息246円)</td> </tr> <tr> <td>個別徴収に係る諸費用 (含 外部作業委託費用)</td> <td style="text-align: right;">△ 1,177,673円</td> </tr> </table> <hr style="border: 0.5px solid black;"/> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 70%;">合 計</td> <td style="text-align: right;">29,260,322円</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> • 上記金額返納後残高 211,828,747円 <p>(2) 負担金の円滑な徴収</p> <ul style="list-style-type: none"> • 2023年度徴収分(2024年度返納) 33,433,032円 <p>[内訳]</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 70%;">2023年度徴収額</td> <td style="text-align: right;">34,600,644円</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">(含 預金利息249円)</td> </tr> <tr> <td>個別徴収に係る諸費用 (含 外部作業委託費用)</td> <td style="text-align: right;">△ 1,167,612円</td> </tr> </table> <hr style="border: 0.5px solid black;"/> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 70%;">合 計</td> <td style="text-align: right;">33,433,032円</td> </tr> </table>	2022年度徴収額	30,437,995円		(含 預金利息246円)	個別徴収に係る諸費用 (含 外部作業委託費用)	△ 1,177,673円	合 計	29,260,322円	2023年度徴収額	34,600,644円		(含 預金利息249円)	個別徴収に係る諸費用 (含 外部作業委託費用)	△ 1,167,612円	合 計	33,433,032円
2022年度徴収額	30,437,995円																
	(含 預金利息246円)																
個別徴収に係る諸費用 (含 外部作業委託費用)	△ 1,177,673円																
合 計	29,260,322円																
2023年度徴収額	34,600,644円																
	(含 預金利息249円)																
個別徴収に係る諸費用 (含 外部作業委託費用)	△ 1,167,612円																
合 計	33,433,032円																